



大江

鬼の里 ぶらり観光マップ



大江山 鬼伝説

大江山の
鬼伝説を探る

大江山に伝わる三つの鬼伝説

大江山は、鬼の棲みかとして知られ、有名な酒呑童子の話をはじめ、三つの鬼退治伝説が伝えられています。

酒呑童子と源頼光

正暦元年(平安時代中期)、京の都を荒らしまわった大江山の鬼である酒呑童子(しゅてんどうじ)を源頼光が酒に酔わして騙し討ちに退治した話。お伽草子などに表されあまりにも有名で、退治した頼光より退治された酒呑童子の方が有名になっています。

麻呂子親王と三人の鬼

用明天皇の時代、麻呂子親王(聖徳太子の異母弟)が三上ヶ嶽(大江山)を本拠に暴れ回っていた英胡(えいこ)、軽足(かるあし)、土熊(つちぐま)という三人の鬼を退治した話。薬師信仰との関係が深く、北近畿地方一帯に多くの痕跡が残っています。

日子坐王と陸耳御笠

「丹後風土記残缺」に表されている最初の鬼退治伝説。第10代崇神天皇の時代に日子坐王が陸耳御笠(くがみのみかさ)という土蜘蛛を退治した話。大和勢力による古代丹後地方勢力の吸収劇が隠されているのではないかともいわれています。



鬼飛岩と鬼の足跡

鬼飛岩は昔、鬼の見張り場所で、急を知らせるため、この岩から着地したところについたのが「鬼の足跡」であると伝えられています。

頼光の腰掛岩

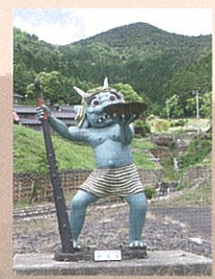
鬼退治をした頼光が腰を掛けたとされる巨岩です。



大江山鬼瓦公園

北近畿タンゴ鉄道大江駅前にある公園です。中でも「屋根付き鬼の回廊」は、三州・淡路・石州の鬼瓦に囲まれ、全国の鬼師(鬼瓦制作者)の鬼面瓦72個が屋根に並ぶ堂々の姿を誇っています。

いろいろな形の鬼瓦を集めた鬼面柱の回廊や、鬼の酒噴水など鬼一色で統一されています。



酒呑童子 の里

大江山の自然と
伝説の中で
鬼たちと戯れる

雄大な大江山の麓にある「酒呑童子の里」は、春秋の登山をはじめ、夏の溪流遊び、昆虫採集、キャンプなど林間学校や合宿に最適です。スポーツ施設や宿泊施設も充実しており、安全で手軽なアウトドアレクリエーションが楽しめ、自然を満喫できます。

(ウルトラマンの美術監督 成田亨さん作)



大江山青少年グリーンロッジ

豊かな自然に囲まれてオールシーズン楽しめ、家族やグループにおすすめの宿泊施設です。「酒呑童子の湯」と名付けられたお風呂は、疲労回復にと好評です。



バンガロー一村

林の中に立ち並ぶ自然素材のバンガローです。シャワー、水洗トイレ、冷蔵庫、エアコンが完備された手軽に利用できる宿泊施設でアウトドアライフに最適です。



大江山の家 童子荘

クラブ合宿や企業研修などに最適な宿泊施設です。テニスコートやバーベキュー広場もあり、家族やグループで楽しめます。

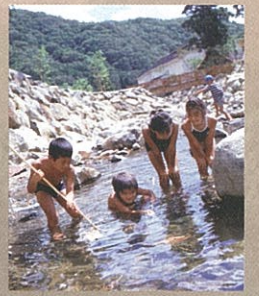


日本の鬼の交流博物館

日本の鬼の交流博物館は、鬼にまつわる全国各地の伝統芸能や鬼面瓦、また、世界の鬼面や仮面が展示されており「鬼が何者なのか」について学ぶことができます。

水辺の広場

大江山の家の横を流れる川に整備された水辺広場は、小さな子供たちも安心して遊べます。



めだかの学校

グリーンロッジの前にあるめだかの学校では、川の魚やめだかを見ることができます。

大江山 連峰

二瀬川 溪流

自然が創り出す
幻想的な光景

大江山連峰

大江山は、千丈ヶ嶽(833m)を主峰とする鍋塚(763m)、鳩ヶ峰(746m)、赤石ヶ岳(736m)からなる連峰です。山頂からは若狭湾、丹後半島をはじめ、空気の澄んだ良い日には氷ノ山や白山、愛宕山なども望むことができます。また、大江山を含む地域は、2007年に丹後天橋立大江山国定公園として国定公園に指定されており、雲海の名所としても知られています。



鬼嶽稲荷神社

大江山の八合目にあり、めずらしいブナの原生林に包まれひっそりとたたずむ赤い鳥居が印象的です。ここから見る雲海は特にすばらしい眺めです。



ブナの原生林



鬼嶽不動尊

二瀬川溪流(京都の自然200選)

大江山からの豊かな恵みを讃え、奇岩と清流が織りなす風景が素晴らしいです。周囲には遊歩道が整備されており、春はヤマツツジやヒュウガミズキ、夏は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々に楽しめます。



二瀬川探勝路

新童子橋

二瀬川溪流に架かる吊り橋で、ここから見下ろす景色は絶景です。



新童子橋からの眺め

歳時記

季節	祭名	日程	場所
春	元伊勢春の例大祭	4月26日	大江町内宮・天田内
	オノ神の藤まつり	5月上旬	大江町南有路
夏	大江山一斉登山	5月最終日曜日	大江山
	金刀比羅祭り	7月第2土曜日	大江町河守
秋	元伊勢八朔祭	9月第1日曜日	大江町内宮・二俣・天田内
	大江山酒呑童子祭り	11月(予定)	大江町仏性寺
冬	福知山マラソン	11月23日	市内/三段池公園 スタート・ゴール
	世界鬼学会	12月第1土曜日	市内

花暦

季節	花名	時期	場所
春	ヒュウガミズキ	3月上旬~4月上旬	大江山(仏性寺)
	椿	3月下旬~4月下旬	在田川沿い
	桜・しだれ桜	4月上旬	桜づつみ堤防、桜街道他
夏	芝桜	4月下旬~5月上旬	森池
	タムシバ	3月下旬~4月中旬	大江山(仏性寺)
	フジ	5月上旬~中旬	オノ神の藤(南有路)
秋	ノリウツギ	6月下旬~8月下旬	大江山(大江町仏性寺)
	タニウツギ	5月中旬~6月中旬	大江山(大江町仏性寺)
	あじさい	6月中旬~7月上旬	室尾谷山観音寺
冬	ヤマアジサイ	6月~8月	大江山(大江町仏性寺)
	コスモス	9月中旬~10月下旬	KTR大江駅
	ススキ	10月	大江山(大江町仏性寺)
	紅葉	11月	大江山(大江町)

アクセスマップ



交通のご案内

▶ 鉄道で
(京都・大阪から1時間30分)
福知山經由北近畿タンゴ鉄道宮福線で大江山方面へ。

▶ 自動車で
舞鶴若狭自動車道「福知山IC」を下車、国道9号線から国道175号線へ。
または京都縦貫自動車道「舞鶴大江IC」下車、国道175号線で大江山方面へ。

大江にまつわるおみやげ

- 大江の特産品「えごま」を使ったおみやげ
えごまドレッシング/えごまボン酢
えごませんべい/えごまの実 など
- 大江の「鬼」のついたおみやげ
鬼饅頭/笑鬼もなか/鬼のどら焼
鬼の金棒かりんとう/鬼羊羹
鬼せんべい/鬼そば
鬼酒/大鬼 など



元伊勢 三社

神秘的な森と清流に
神々が住む

元伊勢の由来

当初の伝承によれば、第10代崇神天皇の39年、大和笠縫邑から天照大神の御神体である八咫鏡を4年間お祀りした丹波吉佐宮の旧跡といわれ、その後全国を転々と移動した後、54年後に今の伊勢神宮の所に正式に鎮座されたとされることから、古来より元伊勢内宮皇大神社として西日本各地の崇敬を集めて来ました。また、元々丹後地方に天下った神様である豊受大神をお祀りしたのが外宮で、雄略天皇の22年に天照大神の夢告によって、三重県の現在地に移転されたとされており、以来ここを元伊勢外宮豊受大神社といいます。

元伊勢内宮皇大神社

シイ林を中心とした常緑広葉樹林の自然林の中にあり、本殿は茅葺、神明造りで、八十余の小宮が本殿を中心に前後左右を囲みます。日本で二例といわれる皮のついた杉で作られた「黒木の鳥居」や推定樹齢2000年の御神木「龍灯の杉」が現存しています。



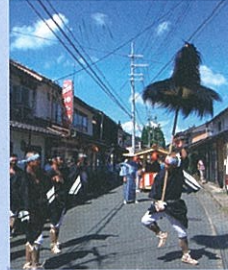
元伊勢天岩戸神社

京都府歴史的な自然環境保全地域に指定されている日室嶽(岩戸山)の下を流れる五十鈴川渓谷に祀られています。神々が座したといわれる「御坐石」や「神楽岩」など巨岩・奇岩が点在し、一帯は心洗われる「聖域」といった雰囲気をかもしだしています。



元伊勢外宮豊受大神社

丹後地方に天下った農業の神様である豊受大神が祀られています。



日室嶽(岩戸山)

日室嶽(岩戸山)は、神が降臨した場所といわれています。内宮の境内から天岩戸神社へ向かう参道の途中の日室嶽選擇所から日室に拝礼すれば、必ず自分の望みが叶うという「一願成就」の慣習が語り継がれています。



歴史の 探索

大江の
歴史・文化が
五感を刺激する

室尾谷山観音寺

鬼ヶ城山の東麓にある観音寺は、遠く和銅7年、名僧行基が大和室生寺の観音彫刻の余木を使い、本尊を設けたのが始まりといわれています。かつては広大な寺領に11坊を連ねる名刹で、本尊は秘仏として33年ごとに開扉されます。



オノ神の藤(京都府天然記念物)

樹齢1200年ともいわれる藤は、古ケヤキの巨木に絡まって四方に伸び、5月上旬の「藤祭り」から中旬にかけて満開となります。また、オノ神は、旅路を守る道祖神で安産の神としても信仰されています。

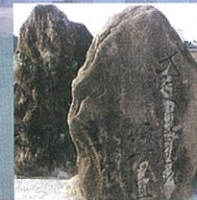


旧宮津街道(全国歴史の道100選)

今も石畳が残る宮津藩の参勤交代の道で「全国歴史の道百選」に選ばれています。

真下飛泉「戦友」歌碑

多くの人々に歌い慕われた「戦友」の作詞者、真下飛泉(本名：瀧吉大江町河守出身)の歌碑です。



あしぎぬ 大雲の里

由良川の
穏やかな流れを
眺めながら

大雲記念館(京都府指定有形文化財)

大雲記念館は、明治42年に建築された「旧平野家住宅」を再生したもので、伝統的な和風建築様式を基本にしながら、一部に西洋建築であるキングポストラス(洋小屋)方式を採用した近代和風建築の先駆けとなる建物であり、京都府有形文化財に指定されています。



土間(キングポストラス)



式台(玄関)

鬼力亭

大江山と由良川をテーマとし、四季折々の地元食材をふんだんに利用したあじわい料理が楽しめます。



大雲塾舎

文化を通じた学習と交流拠点の宿泊研修施設です。各種研修会や講演会に利用できる最大80名の研修室や由良川を眺めながらの健康風呂などがあります。



体験



毛原棚田農業体験(日本の棚田100選)

日本の棚田100選にも選ばれた毛原の棚田では、「農業体験(体感)ツアー」や「棚田オーナー制度」を実施しています。

問合せ：(0773)-56-1102「実行委員会事務局(大江支所内)」



大江山鬼瓦工房

鬼瓦専用の粘土を使い、ミニ鬼瓦の製作や表札作り、手形、足形がとれる鬼瓦の製作が体験できます。

問合せ：(0773)-56-0095

「大江山青少年グリーンロッジ」



童心に返って
思い出づくり



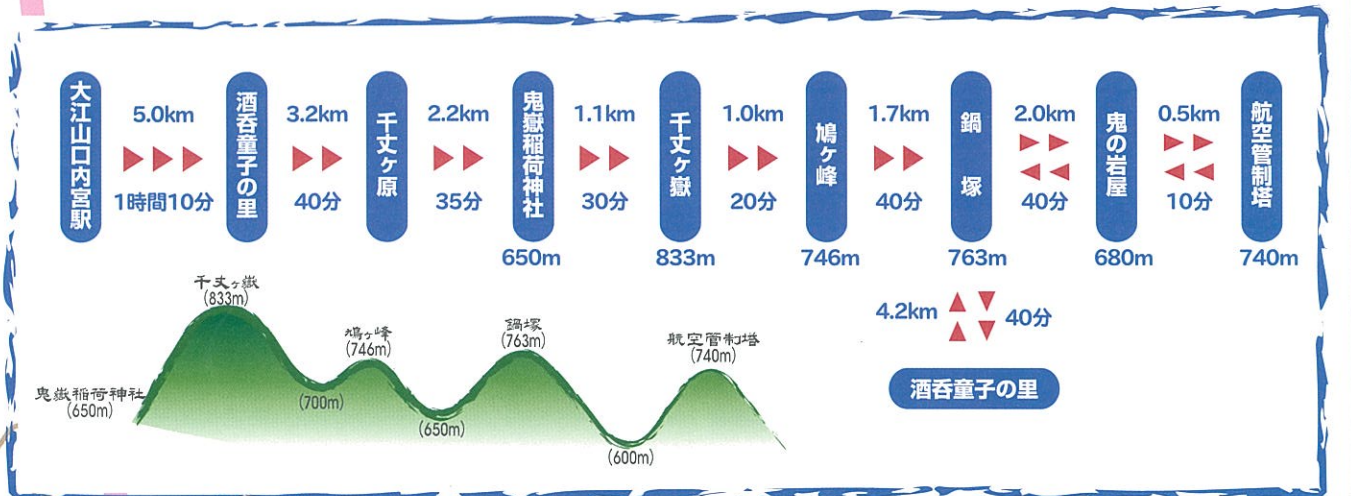
和紙伝承館

展示室には、紙漉きの工程を用具や写真、ビデオで紹介しています。また、体験工房では、紙漉きの体験ができ、色紙や便箋などの製作が体験できます。

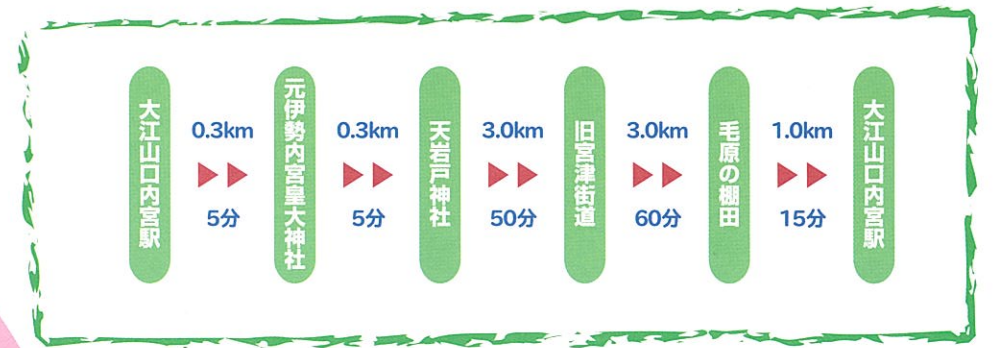
問合せ：(0773)-56-2106「和紙伝承館」



大江山登山コース(1泊2日コース)



森林浴コース(1日コース)



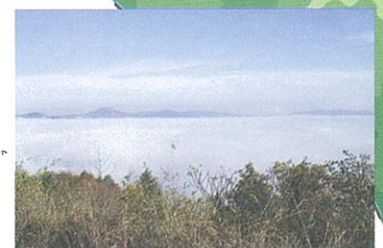


鬼伝説をめぐるコース(満喫コース)

大江駅	0.1km	鬼瓦公園	6.5km	鬼の足跡・頼光の腰掛岩	1.0km	日本の鬼の交流博物館	1.0km	鬼のモニュメント	1.0km	酒吞童子の里	5.0km	大江山口内宮駅
	▶▶▶▶▶		▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	
	3分		1時間20分		20分		15分		10分		1時間10分	

由良川歴史散策コース(半日コース)

オノ神の藤	3.0km	大雲記念館	4.5km	桜つつみ堤防	1.5km	鬼瓦公園	0.1km	真下飛泉資料室(大江駅一階)
	▶▶▶▶▶		▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶	▶▶▶▶▶
	10分		15分		5分		3分	



鬼ヶ城からの眺望



室尾谷山観音寺 (あじさい)



室尾谷山観音寺 (仁王門)



夫婦滝



オノ神の藤